

研究課題名	切除不能進行再発胃癌患者に対するラムシルマブ(サイラムザ)とパクリタキセル併用療法における好中球減少と治療効果に関する研究
実施責任者	所属・職名： 薬剤部 薬剤師 氏名： 高取裕司
研究の概要	サイラムザとパクリタキセルの併用療法を受けた患者さまの骨髓抑制の発現状況と治療効果の関連性を調べることを主な目的としています。
対象となる個人情報	カルテ等の診療データ。 過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはありません。
実施の期間	西暦 2015年 6月 1日より 西暦 2019年 12月 31日まで
研究対象	これまでにサイラムザとパクリタキセルの併用療法を受けた患者さんのカルテ。